

開講科目名 / Course	国際看護比較論
ターム・学期 / Term・Semester	2026年度 / Academic Year 3 学期 / Third
開講区分 / semester offered	3 学期 / Third
単位数 / Credits	1.0
学年 / Year	3
主担当教員 / Main Instructor	桑野 紀子
担当教員名 / Instructor	桑野 紀子、篠原 彩
必修・選択 / compulsory subject	必修
講義形態 / Class Type	講義
授業回数	8
科目の目的と概要	<p>本講義は、世界の健康課題および各国の保健・医療・福祉システムや保健医療に関する人的資源の現状について比較・分析し、グローバルな視点から看護職の役割について理解を深めることを目的とする。日本との比較を通して、各国の特徴や課題を整理し、日本の保健医療や看護の特徴について考察する。</p> <p>さらに、母子保健、精神保健等の分野別課題について、国際的な取り組みと看護との関連を検討する。</p> <p>あわせて、海外に渡航・在住する日本人の健康支援や、海外の保健医療専門職との協働について学び、看護職として求められる能力や自己の課題を省察することで、将来の実践や学修に活かす視点を形成する。</p>
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 諸外国と日本の保健・医療・福祉システムについて、共通点および相違点を比較し、特徴を整理できる。 2. 文化社会的背景が多様な人々について、健康リスクや支援上の課題を事例に即して述べるができる。 3. 海外に渡航・在住する日本人の健康課題について、看護の役割を述べるができる。 4. 海外の保健医療専門職との協働に関して、自己の強み・課題を言語化し、今後の学修課題を述べるができる。
DPとの対応	1.心豊かな人間性・倫理観、3.看護の基盤となる専門知識・技能、4.連携協働・リーダーシップ、5.地域性・国際性、6.探究心と創造力
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 01. 疾病負荷（Global Burden of Diseases, GBD）、DALYからみた世界の健康課題 02. 世界の保健医療における人的資源（医療人材の偏在、国際比較） 03. 難民・移民を取り巻く現状、国際的課題と健康問題 04. グローバルメンタルヘルス 05. ウイメンズヘルス、リプロダクティブ・ヘルス&ライツ 06. 国際協力の現場における看護の実際 07. 外国人労働者の健康課題：在留外国人労働者の健康課題を通して国際看護を考える 08. 多様な文化・社会・言語背景をもつ在留外国人の看護の実際（事例検討、グループワークと発表）
その他の授業の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・講義で得た知識を事例に適用し、適宜小グループでディスカッションする機会がある。 ・海外での看護実践について話を聞き、質疑応答を通して理解を深める講義を含む。 ・世界の保健医療情報は原文（英語）でも伝え、英語での情報収集能力向上を図る。
時間外学修	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学修：次回の学習内容について、テキストの該当範囲や配布資料を用いて予習する（7h）。 ・事後学修：レポート作成等を通して学修内容について理解を深めるとともに、国際機関のホームページ等から周辺情報を収集して関連情報を収集する力を培う（15h）。
評価方法と評価割合	<p>平常点（発言等の積極性、グループワーク等における貢献度）：30%</p> <p>数回の演習テーマに関する課題レポートまたは小テストの合計：20%</p> <p>定期試験：50%</p>
テキスト	看護の統合と実践 国際看護学（メジカルフレンド社）
参考書	<p>系統看護学講座 専門分野 基礎看護学[1]（医学書院）</p> <p>系統看護学講座 専門分野 看護の統合と実践[3]（医学書院）</p> <p>看護テキスト NICE 国際看護 国際社会の中で看護の力を発揮するために（南江堂）</p> <p>Global Applications of Culturally Competent Health Care: Guidelines for Practice（Springer）</p>
履修する上で必要な要件	

その他		
教員の実務経験	有・無	有
	内容	桑野紀子：看護師、助産師、保健師 篠原彩：看護師
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	有
	内容	看護師、助産師、保健師
実務経験をいかした教育内容	国内外での看護実践や研究活動をふまえ、グローバル社会における看護の実際について事例を通して学生に指導する。	